AirSpeed | 5500

メディア収録・再生のための汎用ビデオサーバー

Avid® AirSpeed® | 5500は、フィード、ライブ収録、コンテンツ制作、送出再生といったニーズを簡単に制御することが可能なクラス最高のマルチチャンネル・ビデオ・サーバーです。コーデックのダイレクト・サポート、キャプチャ機能の自動化、信頼性の高いメディア保護をはじめ、取り込み開始とほぼ同時に送出でき、柔軟な再生に対応可能なため、AirSpeed | 5500は、高いクオリティのニュース制作、TV番組、スポーツコンテンツを、納期どおりに予算内で制作し配信するために必要なパフォーマンスと信頼性を提供します。AirSpeed | 5500を使うことで、SD、Sony XDCAMおよびXAVC、Panasonic AVC-IおよびAVC-LongG メディアのワークフロー全体をスピードアップできます。

ストーリー制作時間をスピードアップ

AirSpeed | 5500は、タスクの自動化や、素材の取り込み開始後すぐ再生できるため、メディアの取得からコンテンツの制作・オンエアまでの時間がスピードアップします。また、XDCAM、XAVC Intra、AVC-Intra、および/またはAVC-LongG decksデッキ、サードパーティ製サーバー、Media Composer®やその他の編集システムと直接ファイルを交換できます。そのため、FrameChase™機能を使って、メディアの収録をはじめると即座に編集を開始でき、コンテンツをAirSpeed | 5500へ直接送って、クリックひとつで再生することが可能です。AirSpeed | 5500は、メディア制作において、最初から最後までシンプルかつスピーディなワークフローを構築できるよう設計された唯一のビデオサーバーです。

独自のワークフロー、ワークフロー変更にも柔軟に対応

AirSpeed | 5500は、Avid MediaCentral™ Platform上で稼動するため、簡単にワークフロー統合やコラボレーションが可能で、高い汎用性を備えています。施設内でもクラウド環境でも、Avidおよび/またはサードパーティ製システムと一緒に、複数のワークグループが協業する環境またはスタンドアロンサーバーとしてもご使用いただけます。オープン・アーキテクチャの採用により、どんな編集ソフトウェア、自動制御システム、外部ハードウェア・コントローラとも組み合わせることが可能で、必要に応じて別のシステムへ自由に変更できます。

どこからでも素材にアクセス

AirSpeed | 5500をInterplay® | ProductionおよびAvid NEXIS™ ワークフローに統合すると、撮影現場や遠隔地との協業、高いパフォーマンス、ワークグループ内のあらゆるメディアへのアクセスが可能になります。さらに、Media Composer | CloudやMediaCentral | UXと併用することにより、XAVC Intra あるいは AVC-Ultraでのエンド・トゥ・エンドのワークフローをサポート。クリエイティブな作業やコラボレーションを全く新しいレベルへと引き上げます。

時間と費用を節約

AVC-LongG、AVC-Intra HD、XAVC Intra HDをはじめ、その他のHDおよびSDメディアフォーマットのダイレクト・サポートにより、トランスコードに時間をかける必要はなくなりました。また、AirSpeed | 5500は、再生フォーマットに合致しないクリップは、収録や再生の際に、どのチャンネルでも、自動的にアップ、ダウン、あるいはHDクロスコンバートされます。AirSpeed | 5500があれば、高額なコンバーターを購入する必要はもうありません。

取り込みと再生を自動化

Avid製自動制御システムでもサードパーティ製の自動制御システムでも、コンテンツの収録・送出はこれまで決して容易ではありませんでした。Interplay | Captureと統合すると、フィード取り込みのスケジューリングや録画にかかる時間を正確に把握することができます。内臓 IsoSync® 機能は、ボタンひとつでフレームを同期した状態でNEXISへキャプチャでき、素早く編集作業に取り掛かれます。どのような長さでも継続的に収録可能です。また、iNEWS® | Commandと統合すれば、正確な自動化送出を費用効率良く実現します。そして、APIや、業界標準のVDCP、Sony BVW制御プロトコル、GPI/Oを介して、サードパーティ製制御システムと簡単に接続することも可能です。

パワフルな新しいチップセット搭載、将来性のあるワークフロー

AirSpeed 5000サーバーは黒色でスタイリッシュな外観だった一方、AirSpeed | 5500は先進的なチップセットを基に設計されており、XAVC Intra HD、AVC-Intra HD、AVC-LongGを含むSDおよびMPEG HDをサポートする堅牢なモデルです。AirSpeed | 5500は、AirSpeed 5000 MPEG-2 HDモデルと同じ機能、パフォーマンス、オートメーション、ワークフローに加えて、今後、さらなる可能性を備えています。

最高のセキュリティでメディアを管理

4チャンネル・モデルの場合は8TBの使用可能なストレージ(50MbpsのHDビデオ215時間)、2チャンネル・モデルの場合は4TBの使用可能なストレージを搭載しています。これは、プログラミング、コマーシャル、スポット広告のコンテンツを格納する十分な容量です。そして、パフォーマンス最適化、フェイルセーフ設計、RAID5によるメディア保護に加え、OSドライバ、電源ユニット、ネットワーク接続、システムファンの冗長化により信頼性の高い安心のシステムを実現しています。

業界での高い実績

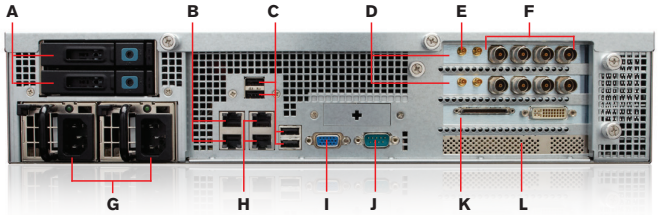
AirSpeed | 5500は、多様なコンテンツを取り扱う放送業界において、長期的な成功を築くために必要とされるワークフロー統合、オープン設計、コーデックサポート、柔軟な再生能力を提供します。だからこそ最も要件の高い制作環境にも導入され、世界中の何百もの放送局に信頼されるビデオサーバーです。

詳細は、www.avid.com/products/airspeed-5500をご覧ください。

AirSpeed | 5500—メディア収録・再生のための汎用ビデオサーバー

AirSpeed | 5500 (裏面)

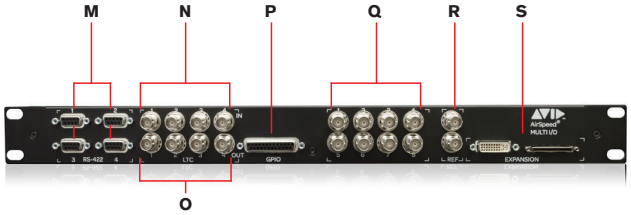
ニーズに合わせて接続を選択



A. システムドライブ
B. Intel 82574L ギガビットネットワーク接続
C. USB ポート
D. ビデオI/O基板
E. モニター
F. ビデオ
G. 電源コネクター
H. Intel Pro 1000 1 Gb イーサネットポート
I. ビデオポート
J. シリアルポート (未使用)
K. マルチ入出力拡張基板
L. RAID コントローラー

AirSpeed マルチ I/O (同梱)

I/O拡張パネルで接続能力を拡張



M. RS-422 ポート
N. LTC 入力ポート
O. LTC 出力ポート
P. GPIO ポート
Q. 未使用
R. ゲンロック (リファレンス)
S. マルチ入出力拡張ポート

仕様

ビデオ	
ビデオチャンネル	2モデルから選択: • 双方向チャンネル x 2 (2入力、2出力、2補助出力) • 双方向チャンネル x 4 (4入力、4出力、4補助出力) どちらのモデルでも下記をサポート: • PAL、NTSC、1080i 50/60、720p 50/60 (SMPTE 259M、SMPTE 292M、SMPTE 295M、SMPTE 296M)
ビデオ圧縮サポート	下記の収録および再生をサポート: • Panasonic AVC-LongG および AVC-Intra HD • Sony XAVC Intra HD 1080i 50/60 100mbs • DV25 (4:1:1および4:2:0)、DV50 (4:2:2) • HDV (25 Mbps) • IMX 30、IMX 50 • MPEG-2 HD 175 Mbps、35 Mbps (シンおよびフルラスター)、50 Mbps • SDフォーマット 下記の再生をサポート: • DNxHD 85/100、120/145; また4チャンネルモデル場合は2チャンネルにて、または、2チャンネルモデルの場合1チャンネルにて185/220をサポート • (2チャンネルモデルのみ) AVC-Intra 50、100 オプション: • DNxHDオプション: 再生に加えて収録も可能 • H.264低解像度プロキシオプション: 各収録チャンネルごとに、リアルタイムH.264プロキシを同時作成(800 Kbps)
アスペクト比変換(ARC) - アップ、ダウン、クロス変換	• SD↔1080i、SD↔720p、720p↔1080i、SD 4:3↔SD 16:9 • AFDベースのダイナミック変換にてクロップ、アナモーフィック、ピラーボックス、レターボックスをサポート • 収録および再生の両方でサポート

オーディオ	
チャンネル/ペア	• SD (収録または再生): 1ビデオチャンネルにつき最大4ペアのエンベディッドオーディオ • HD (収録または再生): 1ビデオチャンネルにつき最大8ペアのエンベディッドオーディオ
サンプリング	16-bit または 24-bit、48 kHz
圧縮オーディオの保全	AC-3とDolby Eオーディオのパススルー
低解像度プロキシオーディオ	• 各収録チャンネルにつき最大8ペアのプロキシオーディオ • MPEG-1 Layer 2 オーディオ圧縮

制御と同期	
外部制御	• Sony BVW 75 プロトコル • VDCP • ネイティブネットワークAPI (AMS API)
手動制御	• ユーザーインターフェースから収録、再生、トリミング、設定 • インターフェースから複数のサーバーにわたり最大12チャンネルまでキュー、収録、停止をIsoSync同期 • GPI/O (収録、再生、停止、リキュー)
タイムコード	• LTC SMPTE 12M、各ビデオチャンネルに1入力および出力 • 入出力付ライン選択VITC SMPTE 266 • アンシラリタイムコード
リファレンス	アナログバックバースト (NTSC または PAL) もしくは3値リファレンス、ループする一付入出力
クローズドキャプションおよびアンシラリデータ	• すべてのクローズドキャプションのライン保全(DV、IMX) • すべてのHDアンシラリデータを SMPTE 436準拠で保全

追加機能	
冗長性	• ネットワーク接続の冗長化 • ホットスワップ可能な冗長化電源ユニット • ホットスワップ可能なメディアドライブ • ホットスワップ可能なミラーかブートドライブ • N+1冗長化システムファン
ファイル取り込み/交換	MXF OP1a ファイルのFTP 転送による入出力
ストレージ	• 2チャンネル: 1 TBドライブ x 5 (使用可能容量4 TB)、RAID 5保護 • 4チャンネル: 1 TBドライブ x 10 (使用可能容量8 TB)、RAID 5保護

接続	
シリアル	DB-9 RS-422コネクタ x 4
LTC入力	BNCコネクタ x 4
LTC出力	BNCコネクタ x 4
SDI/HD-SDI入力	各チャンネルにつきBNCコネクタ x 1
SDI/HD-SDI 補助出力	• 各チャンネルにつBNCコネクタ x 1 (メイン出力) • 各チャンネルにつき 1.0/2.3 コネクタ x 1 (補助出力; 1.0/2.3 to BNCアダプタ同梱)
リファレンス 入力/ループ	BNCコネクタ x 2 (1入力、1ループ出力)
GPIO	Eight GPI and eight GPO programmable pins through a DB25 expansion port
キーボード/マウスポート	USB接続キーボードおよびマウス用のUSB 2.0コネクタ x 4
Ethernetポート	RJ-45 コネクタ x 4、100BASE-T、または1000BASE-T、オートセンサー
ビデオ	15-pin SVGA

外形寸法および重量	
サーバーシャーシ	• ラックスペース: 2U • 寸法 (W x H x D): 19 x 3.5 x 29.5 in (483 x 89 x 749 mm) • 重量: 62 lbs (28.1 kg)
マルチI/O拡張パネル	• ラックスペース: 1U • 寸法 (W x H x D): 19 x 1.75 x 4 in (483 x 45 x 102 mm) • 重量: 4.4 lbs (2 kg)

一般	
電源	• 二重/冗長化されたホットスワップ可能な電源供給ユニット • 90–240 VAC、50/60 Hz • 通常362W • 最大720W
環境	• 動作時温度: 0°C ～ 40°C • 動作時湿度: 5%–95% (38°Cのとき) 結露なし • 非動作時温度: -20°C ～ 60°C • 通常1,235 BTU/hr • 最大2,593 BTU/hr
音響	• 通常63.5 dB (距離 1m) • 最大78 dB (距離 1m、40°C)

詳細は、www.avid.com/products/airspeed-5500をご覧ください。

アビッド テクノロジー株式会社
〒107-0052 東京都港区赤坂2-11-7 ATT新館ビル4F

© 2016 Avid Technology, Inc. All rights reserved. Avid Technology, Inc. 無断複写・転載を禁じます。 製品の機能、仕様、システム要件、および販売形態は、予告なく変更されることがあります。Avid、Avidロゴ、Avid NEXIS、AirSpeed、Avid DNxHD、FrameChase、iNEWS、IsoSync、Media Composerは、アメリカ合衆国あるいはその他の国におけるAvid Technology, Inc.やその子会社の登録商標または商標です。 「Interplay」の名称はInterplay Entertainment Corp.の許可を得て使用しており、 同社はAvid製品に対してなんら責任を負うところのものではありません。そのほか本書に記載されている商標はすべて、各所有者に帰属します。

AS5500DS061516